

2025年5月 X線TV装置が新しくなりました！



『Astorex i9』 キヤノン社製

従来よりも **【高画質】・【低被ばく】・【安全】** な検査が可能となりました。

◆特徴

- **高画質で低被ばく**

『octave i』というキヤノン独自のリアルタイム画像処理技術と低線量検査のためのアイテムを搭載したことで高画質と低線量の両立が実現しました。

- **新機能の『i-fluoro』**

従来では不可能であった検査台を動かさずに観察範囲を移動することや、拡大観察することができ、繊細な手技を行っている最中に検査台が動くことなく、スムーズで安全な検査を行うことが可能となりました。また患者さんにとってもベッドが動く際に感じる振動が少なくなり、安心して検査を受けていただくことができます。

X線 TV 検査

◆X線 TV 検査とは

放射線(X線)を使って体の中を『透視』で観察でき、撮影も行うことができます。また造影剤というお薬を使って体の中の様々な状態を観察することができます。

身近な検査としては胃のバリウム検査がありますが、他にも様々な検査や治療で利用されています。

◆装置の紹介

当院では診断用に2台のX線 TV 装置が設置されています。



『Ultimax-i キヤノン社製』

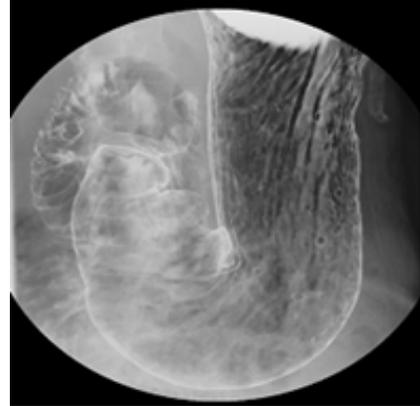


『Astorex i9 キヤノン社』

◆検査の種類

上部消化管検査（胃バリウム検査）

バリウムと発泡剤を飲んで、食道、胃、十二指腸を観察する検査です。それぞれの形や粘膜の状態を観察し、潰瘍やポリープ、がん、憩室などの病気がないか調べることができます。



下部消化管検査（注腸検査）

お尻(肛門)からバリウムと空気を注入し大腸を観察する検査です。大腸の形や粘膜の状態を観察し病気がないか調べることができます。



嚥下造影

バリウムを混ぜた食べ物を飲み込む際の様子を観察する検査です。嚥下運動の評価や有無・飲み込んだ食べ物の通過の状態を調べることができます。



内視鏡的逆行性胆管膵管造影(ERCP)

内視鏡と X 線 TV 装置を併用し、造影剤を使用して、胆嚢や胆管、膵管を調べます。またこの検査では胆管結石を取り除くことや、炎症や腫瘍などにより詰まった胆汁を排出させるための治療を行うことができます。



その他の検査

- ・ 脊椎ミエロ造影
 - ・ 点滴静注腎盂造影(DIP)
 - ・ 神経根ブロック
 - ・ 子宮卵管造影(HSG)
 - ・ 腰椎穿刺
 - ・ 経皮経肝胆嚢ドレナージ(PTGBD)
 - ・ 膀胱造影 (CG)
 - ・ 経皮経肝胆管ドレナージ(PTCD)
 - ・ 排尿時膀胱造影(VCG)
- 等